

アパレル企画～デザイン： 製品イメージの具現化（デザイン）

職務遂行のための基準

（シルエット決め）

- チーフデザイナーの指示のもと、シーズンテーマに基づく、基本スタイリングとマスターデザイン作成の補助を行っている。
- シルエットと自分の担当アイテムのデザインの整合性を配慮している。

（デザインワーク）

- 特定ブランドの担当者として、上司やチーフデザイナーの指示を受けて、シーズンテーマに従い、基本的なスタイリング、シーズン基本デザイン、シーズン基本カラー、イメージ素材を念頭において特定アイテムのデザイン画の作成を行っている。
- デザイン画で表現しきれない要素については、パターンメーカーに正確に伝わるように注釈等を付けている。
- 数多くのデザイン画を描くことにより、デザイン画のスキルを向上させている。
- 常にマーケットリサーチ（百貨店廻り、雑誌チェック、海外コレクション情報の収集等）を行っており、最新のトレンドを把握し、自らのセンスを磨いている。

（トワルチェック）

- 自分の担当アイテムについてパターンメーカーが作成したトワルを自分のデザイン意図に照らしてチェックしている。
- デザイン画やイメージと比較しながら、シルエットの修正やデザイン線、ディテールを確認している。
- 素材の特質が無理なく生かされているかという視点からトワルをチェックしている。
- デザインの意図とズレがある場合、パターンメーカーに修正の依頼を行っている。

（サンプル縫製仕様書確認）

- パターンメーカーのサンプル縫製仕様書が意図したデザイン表現が伝わるようになっているか確認している。
- 必要に応じ、パターンメーカーに修正依頼を行っている。
- サンプル制作に必要な素材を直接仕入れ、必要に応じパターンメーカーに提供している。

（サンプルチェック）

- 自分の担当アイテムについて、作成されたサンプルが自分のデザイン意図とズレがないかパターンメーカーとともに確認している。
- 最終的に素材特性、可縫性にも配慮し、パターンメーカーと相談して必要に応じ、サンプルの修正を依頼している。

(必要な知識)

1. ファッション全般に関する知識 ・ コレクション情報 ・ カラートレンド情報 ・ 素材トレンド情報
2. デザインに関する知識 ・ デザインの種類、分類方法の知識 ・ シルエット基本知識 ・ アイテム知識 ・ ディテールデザイン知識
3. パターンメイキング、プロダクトに関する知識 ・ 繊維知識（種類、特性、取り扱い） ・ 布帛知識（種類、特性、取り扱い） ・ ニット知識（糸の種類、番手、ゲージ、編組織） ・ 付属品関連知識 ・ 色彩理論 ・ 色彩コーディネート ・ パターンメイキング基礎知識 ・ 製造工程に関する知識 ・ サイズの基礎知識